

感染症関連情報

新型コロナウイルス感染症に対する医療について

問1 新型コロナウイルス感染症にかかっていないか調べてほしいのですが、
どうしたらいいですか。

冬には、季節性インフルエンザ等、発熱や咳を起こす感染症が流行しやすくなります。こうした感染症と新型コロナウイルス感染症の症状は非常に似ていますし、同時に二つ以上のウイルスに感染する場合があります。「筋肉痛があるからコロナではない」等の自己判断はお控えください。各自治体においても、これらの感染症が増加した場合に備え、診療・検査体制の整備を行っています。発熱等の症状のある方は、まずは、かかりつけ医等の身近な医療機関に直接、電話相談し、医療機関を受診してください。診察をした医師によって、感染が疑われると判断された場合には、新型コロナウイルス感染症の検査を受けることができます。また、相談する医療機関に迷う場合には、「受診・相談センター」に電話相談してください。

問2 新型コロナウイルス感染症を診断するための検査にはどのようなものがありますか。

新型コロナウイルスは、主に、人ののどや鼻の細胞に侵入し、複製・増殖し、細胞外に出て他の正常な細胞に広がることで、私たちの体の中で広がっていきます。新型コロナウイルス感染症を診断するための検査には、PCR検査、抗原定量検査、抗原定性検査等があり、いずれも被検者の細胞内にウイルスが存在しているかどうかを調べるための検査です。

<抗原検査とPCR検査の違い>

検査種類	抗原検査(定性)	抗原検査(定量)	PCR検査
○調べるもの	ウイルスを特徴づけるたんぱく質(抗原)	ウイルスを特徴づけるたんぱく質(抗原)	ウイルスを特徴づける遺伝子配列
○精度	検出には、一定以上のウイルス量が必要	抗原検査(定性)より少ない量のウイルスを検出できる	抗原検査(定性)より少ない量のウイルスを検出できる
○検査実施場所	検体採取場所を実施	検査機器等を要する	検査機器等を要する
○判定時間	約40分	約30分	数時間

情報元：厚生労働省

SAITO MEDICAL GROUP



既成概念を突き抜ける私たちの強い信念と、
「患者さんと私たち、自分たちとその家族」
を象徴する2つの円が、ともに生きる姿を表現しています。

ともに生きるかい

共生会通信

VOL.41

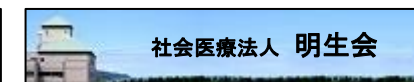
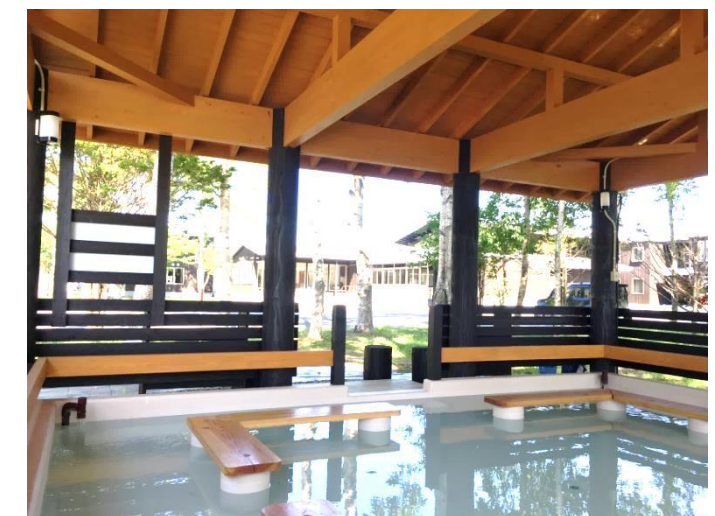
2021.12
発行：SAITO MEDICAL GROUP
編集制作：医療法人共生会 企画広報部
〒088-3465 川上郡弟子屈町川湯温泉 4-8-30
TEL 015-483-3121
<https://saitomedical.jp/>

川湯の森病院 近況

足湯の整備

足湯の外構整備を行いました。いままではゴムマットを敷いていましたが、濡れていると滑りやすい状態でしたので、運営施設課の職員が線路の枕木を再利用した遊歩道を作りました。一般に開放していますので、どなたでもご利用できます。面会の際以外でも、近くまで来たからちょっと休憩でもかまいません。歩行浴も出来ますので是非ご利用ください。

※ 源泉掛け流しのため湯花が付着し滑りやすい場合があります。



おいしい健康食レシピ

タンタンスープ

1. 合わせ調味料（A）をすべて混ぜ合わせる。
2. 鍋に油をしいて、しょうがとにんにくを入れて弱火でベーコンを炒める。
3. ベーコンが丸みがかってきたら、しいたけ、ニラ、もやしを入れてさらに炒める。
4. 合わせ調味料を鍋に入れる。
5. 木綿豆腐を食べやすい大きさ（サイコロ状）にカットし鍋に入れる。
6. 中火で5～6分程度煮たら味見をし、濃い場合は水を入れて調整する。

こちらのメニューは、川湯の森病院と同グループの老人ホーム「森の家しらかば」で提供された食事です。
森の家しらかばホームページ
<https://shirakaba.tomoni-ikirukai.jp/>

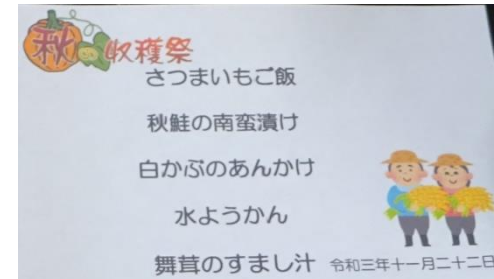


※ 分量（1人分）

・長ネギ	8g
・ベーコン	15g
・しいたけ	10g
・ニラ	20g
・木綿豆腐	60g
・もやし	40g
合わせ調味料（A）	
・おろしにんにく	0.5g
・おろししょうが	0.6g
・みそ	6g
・豆乳	30g
・白練りごま	5g
・ごま油	1g
・白すりごま	1g
・鶏ガラスープ	3g
・酒	2g
・みりん	2g

栄養課だより

11月の行事食は「秋の収穫祭」でした。



冬至

北半球で一年の中で一番昼が短い日が冬至です。今年は12月22日に当たります。冬至と言えば、かぼちゃを食べることがよく知られていますが、他にも冬至粥（小豆粥）や「ん」のつく食べ物（ニンジンやレンコンなど）を食べることが昔からの習わしになっています。先人たちは寒く、昼の短い冬至の日に、ゆず湯に入ったり、栄養価の高いかぼちゃなどを食べて、厳しい冬を乗り越えてきました。今年の冬至にはかぼちゃや冬至粥をたべて、ゆっくりとゆず湯に浸かってみてはいかがでしょうか。



農園園芸課だより

遅れましたが9月より「農園課」から「農園園芸課」になりました。人員も増えて、今までできなかったことにも挑戦していきます。まずは、放置状態で雑木林になってしまった畑を整備していきます。来年は路地栽培の面積が増えそうです。



スタッフ募集

川湯の森病院では、介護スタッフを募集（ハローワークにて情報公開）しています。介護に興味のある方、一度見学に来てみませんか？

